

～JA バンクが取り組む CSR 事業～

JAバンクアグリサポート事業の平成 20 年度実施状況について

JA バンクでは、日本の農業・農村に対して、より踏み込んだ支援策を展開し、自らの社会的使命に応えていくため、JA バンクアグリサポート事業を展開しています。

当基金は、平成 19 年 10 月にこの事業の実施主体として農林中央金庫の基金拠出により設立され事業に取り組んで参りましたが、本日、平成 20 年度の事業実施状況についてお知らせします。

なお、JA バンクアグリサポート事業の全体像は別紙をご参照ください。また、各事業の概要・活動状況は当基金のウェブサイト <http://www.jabank-aes.or.jp> で紹介しています。

1. 利子助成事業の実施状況について

厳しい経営環境に直面する多様な農業の担い手への支援として、JA が融資する農業関連ローンへの利子助成を行うもので、平成 20 年度は、融資案件 31,864 件(前期比+18,573 件)に対し、総額 495 百万円(同+362 百万円)の助成金交付を決定いたしました。

2. 投資事業の実施状況について

変革期にある農業分野および農業・地域社会と密接不可分の関係にある環境分野において、農業振興、環境貢献、社会貢献に積極的に取り組む経営体を支援していくことを目的に、平成 20 年 8 月、日本アジア投資株の 100%子会社 JAIC シードキャピタル(株)が無限責任組合員となり設立された「アグリ・エコサポート投資事業有限責任組合(通称:アグリ・エコファンド)」に 20 億円の出資を決定いたしました。

平成 20 年度は、アグリ・エコファンドから 4 社に対して 208 百万円の投資が実行されました。

3. JA バンク食農教育応援事業の実施状況について

JA バンクによる食農教育を中心とする教育実践活動を通じ、子どもの農業に対する理解の深耕を図り、農業ファンの拡大、および地域の発展に貢献することを目的に、平成 20 年度から「JAバンク食農教育応援事業」を開始し、以下の取り組みを実施いたしました。

(1) 教材本贈呈事業

食農教育・環境教育・金融経済教育をテーマとする全国の小学校高学年向けのオリジナルの教材本を制作し、JA バンクから 20,896 校の小学校(全国の 92%をカバー)に贈呈いたしました。

(2) JA 等による食農教育、環境教育、金融経済教育の教育活動に対する助成事業

全国の JA 等が実践する子どもを対象とする食農教育・環境教育・金融経済教育を共通テーマとする教育活動に対して当基金が費用助成を行うことで、これらの取り組みを支援いたしました。

平成 20 年度は、全国の JA 等から 1,819 件、676 百万円の食農教育等の活動計画が提出され、活発な取り組みが行われました。当基金は、年度内に助成申請を受けた活動費 306 百万円を助成いたしました。

(3) 情報発信事業

JA等による食農教育等の取組みの情報発信として、平成20年10月7日(火)からTBS系列全国ネットで、テレビ番組ミニ枠「みのりの風景」(毎週火曜日 22:54~23:00)の放送を開始いたしました。この枠のなかで、1年をかけてJA等による食農教育等の取組みを「みのりの学校」として紹介しています。この番組の世帯視聴率平均(関東地区)は8.8%(5月19日現在)となっています。

4. 食と地域の文化発信事業の実施状況について

各産地の農業生産の現状や地域活性化に向けた取組みを発信し、消費者と生産者の相互理解を図っていくもので、平成20年度は、NHK「きょうの料理」テキストへの記事掲載や、鳥取市・南九州市(鹿児島県)での産地イベント、大阪市・福岡市での産地と消費地の交流イベント、東京都での消費者向けシンポジウムの開催に取り組みました。これらの活動状況は専用ウェブサイト <http://www.shoku-forum.com> で公開しています。

5. その他

平成20年12月1日から「一般社団法人および一般財団法人に関する法律」が施行されたことに伴い、当基金は平成21年5月21日付けで有限責任中間法人から一般社団法人に移行いたしました。なお、各事業の実施には影響ありません。

以上

<本件に関するお問い合わせ先>

JAバンクアグリ・エコサポート基金 松本 (TEL 03-5283-3700)

JAバンクアグリサポート事業の概要

- 事業概要 農業担い手に対する支援，農業及び地域社会に貢献する取り組みなどに対する支援，消費者など農業への理解・関心を高める取り組み，以上 3 つの切り口から，農業振興等に貢献する事業を展開していくもの

- 事業実施主体 一般社団法人 JA バンクアグリ・エコサポート基金

所在地:	東京都千代田区内神田1丁目1番12号		
設立日:	平成19年10月2日		
社員資格:	JAバンクの会員等(JA, 信連, 農林中央金庫)		
役員:	会長	奥田 碩	(トヨタ自動車株式会社取締役相談役)
	理事	見城 美枝子	(青森大学社会学部教授)
	理事	中村 直人	(弁護士, 中村・角田・松本法律事務所)
	理事	半田 嘉弘	(財団法人日本防災通信協会理事長)
	理事	藤井 良広	(上智大学大学院地球環境学研究科教授)
	理事	宮田 勇	(全国農業協同組合中央会顧問)
	理事	石井 清	(JAバンク代表者全国会議議長)
	理事	上野 博史	(前農林中央金庫理事長)
	監事	甲良 好夫	(公認会計士, 甲良好夫事務所)
ウェブサイト:	http://www.jabank-aes.or.jp		

- 事業費 農林中央金庫より3か年で100億円程度を拠出

- 事業実施期間 平成19年度から平成21年度の3か年

- 事業内容

	平成19年度	平成20年度	平成21年度
農業担い手に対する支援	利子助成事業 JAが行う農業関連の融資に対し，最大で1%の利子助成を実施		
		投資事業 農業・環境分野の企業経営体にファンドを通じて支援 http://www.jseed.jp/aef	
農業および地域社会に貢献する取り組みなどに対する支援		JAバンク食農教育応援事業 JA等が行う食農教育等の活動に対し，教材本贈呈・助成・情報発信等を実施	
農業への理解・関心を高める取り組み	食と地域の文化発信事業 「食と地域を考えるフォーラム委員会」を通じて，産地の情報発信・産地消費地交流イベント・シンポジウム等を実施 http://www.shoku-forum.com		

再整理し、必要な事業を継続・追加・改廃